

令和3年度「FDとしての授業相互参観推進」点検評価

東海学院大学 教育研究開発センター

平成30年、文部科学省は中教審(答申)第211号の中で、学修者が何を学ぶことができるのかを明確にし、学修の成果を実感できる教育を行うことを高等教育改革の指針に挙げ、学修者本位の教育に転換していくことを提言しました。「自ら立てた規範に従って、自己の判断と責任の下に行動できる強くてしなやかな人材の育成」という教育理念の下、本学は学修者の多様性に富んだ学びに対応しうる、柔軟性の高い教育体制の整備に努めていく必要があります。学修者本位の教育の確立に供することを目的として、平成26年度以降、「学内一般公開型授業相互参観」を実施してきました。

令和3年度前期は授業13週目から14週目まで、後期は授業5週目から8週目までを公開期間とし、原則すべての科目を参観対象としました。各教員は希望する科目の授業を参観し、その後、科目担当者と意見交換を行いました。前期では57名の教員がのべ55科目、後期では70名の教員がのべ64科目を参観しました。学期末には、参観の成果を授業改善に結び付けることができたかどうかを報告し、改善方針の策定に役立てました。

(資料1) 令和3年度前期FD「授業相互参観」実施状況報告表

	全学科	総合福祉	管理栄養	心理	子ども発達
相互参観実施回数 (FDシート枚数、のべ)	68回	13回	24回	20回	11回
相互参観を実施した科目数 (同一科目に対し複数のFDシートがある場合は、科目数を1と数える)	55科目	11科目	16科目	18科目	10科目
相互参観を実施した教員数 (FDシート枚数)	57名/82名	11名/17名	20名/22名	16名/27名	10名/16名
	70%	65%	91%	59%	63%
他学科科目を参観した回数 (FDシート枚数、のべ)	11回	4回	0回	3回	4回
非常勤講師科目を参観した回数 (FDシート枚数、のべ)	0回	0回	0回	0回	0回
参観後ミーティングを実施した回数 (FDシート枚数、のべ)	51回/68回	12回/13回	15名/24名	16回/20回	8回/11回
	75%	92%	63%	80%	73%
授業改善に役立ったか等の回答数 (授業参観結果報告書より)	29名/82名	5名/17名	12名/22名	7名/27名	5名/16名
	35%	29%	55%	26%	31%

(資料2) 令和3年度後期FD「授業相互参観」実施状況報告表

	全学科	総合福祉	管理栄養	心理	子ども発達
相互参観実施回数 (FDシート枚数、のべ)	70回	16回	19回	21回	14回
相互参観を実施した科目数 (同一科目に対し複数のFDシートがある場合は、科目数を1と数える)	64科目	15科目	16科目	19科目	14科目
相互参観を実施した教員数 (FDシート枚数)	70名/82名	16名/17名	19名/22名	21名/27名	14名/16名
	85%	94%	86%	78%	88%
他学科科目を参観した回数 (FDシート枚数、のべ)	15回	6回	2回	1回	6回
非常勤講師科目を参観した回数 (FDシート枚数、のべ)	2回	1回	0回	1回	0回
参観後ミーティングを実施した回数 (FDシート枚数、のべ)	56回/70回	13回/16回	14回/19回	18回/21回	11回/14回
	82%	100%	58%	90%	100%
授業改善に役立ったか等の回答数 (授業参観結果報告書より)	46名/82名	11名/17名	14名/22名	12名/27名	9名/16名
	56%	65%	64%	44%	56%